



デザイン思考の体験型学習で学ぶ起業家精神

女子校 瀧野川女子学園中学校

[学校HP] <http://www.takinogawa.ed.jp/>

〒114-0016 東京都北区上中里1-27-7 Tel.03-3910-6315

最寄駅/JR京浜東北線「上中里駅」徒歩2分。メトロ南北線「西ヶ原駅」徒歩8分。
JR・メトロ南北線「駒込駅」徒歩12分。



ハワイ大学で、自分たちが企画した商品を販売。大きな自信につながりました

その要となるのが、中1から高2までが学ぶ同校独自の「創造性教育」。生徒がチームとなり、具体的な商品やサー

独自の「創造性教育」で起業家精神を養う

「2020年代には現在の職業の半分がなくなると言われています。これからは仲間と協力し、新しい仕事を自分で生み出す力が求められる時代。本校では、自分で人生をつくりだせる人材を育てる教育をしていきます」と山口龍介理事・副校長は語ります。

自分の人生を自分で切り開く力をつける

2020年度の大学入試改革やICT化など急速な教育「ブナ創造性」と「起業家精神」の育成を掲げるのが瀧野川女子学園中学校です。

2016年度は、創造性教育の総仕上げとして、高2が修学旅行で訪れたハワイ大学で、自ら企画開発したオリジナル商品の販売にチャレンジ。111名9チームが参加

中1は理想の街づくり、中2はロボットデザイン、中3はパブリック・スピーキング、高1は商品開発がテーマ。高2は集大成として、学園生活の再デザインをテーマに、出資、商品企画・製造、販売まで行います。プロジェクトを進める中で、プログラミング、ロボットデザイン、テクノロジなど最先端教育のほか、会計や事業計画の基礎も習得します。

中1は理想の街づくり、中2はロボットデザイン、中3はパブリック・スピーキング、高1は商品開発がテーマ。高2は集大成として、学園生活の再デザインをテーマに、出資、商品企画・製造、販売まで行います。プロジェクトを進める中で、プログラミング、ロボットデザイン、テクノロジなど最先端教育のほか、会計や事業計画の基礎も習得します。



中2は創造性教育で「ロボット・グランプリ」に挑戦。2016年は準優勝しました

「みんなで考え方を共有することで、わからないがなくなり、考え方や答えは決してひとつではなく、さまざまなアプローチや答えがあることが理解できるのも、ICT教育のメリット。もち

同校のもうひとつの特色は生徒全員が所有するiPad Proを全面的に使った双方向のICT教育です。スピード感はもちろん、ほかの生徒の回答例などを画面上で同時に見ることができ、生徒同士の学び合いにもなっています。

スピードと学び合いの最先端ICT教育

し、和の布を使った雑貨など、チームごとにアイデアを駆使したユニークな商品が並びました。最終的に888ドルを売り上げ、その金額を全額教育基金へ寄付するなど大成功に終わりました。「自分たちで出資金を出し合い事業計画を練り、実際に事業を立ち上げて利益の再分配までを体験。一連の流れを経験することで、事業のダイナミズムが学べたはず。チャレンジしてやり遂げることや、イノベーションとはどういうことが理解できたと思います」と山口副校長。

● INFORMATION ●

- 中学校説明会
 - 4月22日(土) 13:30~
 - 6月24日(土) 13:30~
 - 7月15日(土) 13:30~
- 生徒による学校説明会
 - 5月20日(土) 13:30~
- 体験入学・説明会 **※要予約**
 - 7月29日(土)・30日(日) 9:00~

創造性教育と最先端のICT教育を取り入れた中高6年間の学びは、「思いを形にして、自分の望む人生を手に入れる」ことを後押ししてくれます。



勉強や学校生活のすべての情報がつまったiPad Pro。情報を使いこなすスキルも磨きます